

評価会議(平成28年度期末)における委員の評価及び意見

1 取組実績の評価(1): 事業の実施状況

評価点 (配点25点)	A委員	B委員	C委員
	18	17	20

2 取組実績の評価(2): 事業の実施体制等

評価点 (配点15点)	A委員	B委員	C委員
	10	10	13

3 区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策(取組)に関する評価

評価点 (配点20点)	A委員	B委員	C委員
	15	15	15

4 取組効果の評価: 目標等の達成状況

評価点 (配点40点)	A委員	B委員	C委員
	30	30	30

5 総合評価

(1) 総合評価

項目	A委員	B委員	C委員
(1)地域課題等の把握・分析・整理	A	A	B
(2)目標(支援策)の明確化とそこに向けた戦略・シナリオの策定	A	B	B
(3)区のマネジメントに合った取組	A	B	A

主な意見等

- ・地域差に応じた対応は出来ている。区の方針を共有し対応している。

(2) 総合評価

項目	A委員	B委員	C委員
総合評価(全体)	A	B	B

主な意見等

- ・地域の温度差を埋めるべく、さらなる支援を図りたい。まちセンの支援ばかりでなく、地域におられる人材の能力が発揮できる地活協の雰囲気づくりが重要。
- ・地域での実際の個々の事例・実例を具体的にまとめた報告があれば分かりやすいと思います。「そもそも地活協とは?」の地域フォーラムなどによる啓発を丁寧に進める一方で、自由な発想・スタンスでまちづくりに関わってみようとする若い世代にチャレンジのチャンスがあるような支援策を心掛けていってください。
- ・概ね評価できる。

(評価基準)

- S:本市の求める水準を大幅に上回る効果が得られた
- A:本市の求める水準以上の効果が得られた
- B:おおむね本市の求める水準どおりの効果が得られた
- C:本市の求める水準の効果が得られていない